

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：42項目

問題あり：2件

要確認：8件

問題なし：32件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞の検証

#### 1-1. 人名

##### 馬場伸幸（ばば のぶゆき）

- 記載内容：「馬場伸幸（ばば のぶゆき）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：日本維新の会公式サイト、衆議院公式サイトで確認

##### 中山太郎

- 記載内容：「中山太郎参議院議員」
- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：中山太郎は衆議院議員（参議院議員ではない）
- 根拠・出典：中山太郎氏は衆議院議員として長年活動。馬場氏が秘書を務めたのは衆議院議員時代

##### 松井一郎

- 記載内容：「松井一郎」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：日本維新の会創設メンバー、元大阪府知事

##### 吉村洋文

- 記載内容：「吉村洋文」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：大阪府知事、日本維新の会幹部

##### 橋下徹

- 記載内容：「橋下徹氏」「維新創業者」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：大阪維新の会創設者、元大阪府知事・大阪市長

##### 玉木雄一郎

- 記載内容：「玉木雄一郎氏」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：国民民主党代表

#### **松野明美**

- 記載内容：「松野明美参院議員」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：日本維新の会所属の参議院議員

### **1-2. 組織名・団体名**

#### **日本維新の会**

- 記載内容：「日本維新の会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式政党名

#### **大阪維新の会**

- 記載内容：「大阪維新の会（地域政党）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：大阪府の地域政党

#### **立憲民主党**

- 記載内容：「立憲民主党」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：野党第一党

#### **国民民主党**

- 記載内容：「国民民主党」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：政党名確認

#### **対中政策に関する国会議員連盟**

- 記載内容：「対中政策に関する国会議員連盟」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：超党派議員連盟として実在

#### **人権外交を超党派で考える議員連盟**

- 記載内容：「人権外交を超党派で考える議員連盟」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：超党派議員連盟として実在

### 1-3. 地名

#### 堺市

- 記載内容：「大阪府堺市」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：馬場氏の出身地

#### 大阪17区

- 記載内容：「大阪17区」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：馬場氏の選挙区（堺市堺区・北区・美原区）

#### 尖閣諸島

- 記載内容：「尖閣諸島」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：領域警備法案の文脈で正確

### 1-4. 役職名

#### 党代表

- 記載内容：「2022年8月から2023年末までは党代表」
- 検証結果：△要確認
- 理由：就任時期は2022年8月で正確だが、退任時期が「2023年末」は曖昧。実際は2023年12月に退任
- 根拠・出典：報道では2023年12月の代表退任が確認されている

#### 党幹事長

- 記載内容：「党幹事長時代（2016–2021年）」
- 検証結果：△要確認
- 理由：幹事長就任・退任の正確な時期について複数の情報が存在
- 根拠・出典：2016年就任は確認できるが、2021年までかは要確認

#### 堺市議会議長

- 記載内容：「2011年には堺市議会議長を歴任」
  - 検証結果：✓正確
  - 根拠・出典：公式経歴で確認
-

## 2. 数値情報の検証

### 2-1. 生年・年齢

#### 生年

- 記載内容：「1965年生まれ」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式プロフィールで1965年1月10日生まれと確認

### 2-2. 当選回数・期数

#### 堺市議会議員

- 記載内容：「通算6期19年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：1993年初当選から2012年まで6期務めた

#### 衆議院議員

- 記載内容：「当選5回」
- 検証結果：△要確認
- 理由：2012年初当選後、2014年、2017年、2021年と当選。記事作成時点（2025年）で5回当選は妥当だが、最新の選挙状況による
- 根拠・出典：公式経歴との照合が必要

#### 選挙実施年

- 記載内容：「2012年の第46回衆院選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2012年12月実施の第46回衆議院議員総選挙

#### 選挙実施年

- 記載内容：「2021年10月実施、第49回衆院選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2021年10月31日実施

### 2-3. 政治資金関連

#### 政策活動費

- 記載内容：「約1億8773万円」「5年間」「2016～2020年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：政治資金オンブズマンの調査報告と一致

#### 寄付額

- 記載内容：「総額2億円超の約9割」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：政治資金オンブズマンの報告と一致

#### 自主歳費カット

- 記載内容：「毎月18万円を被災地等に寄付」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な月額について公式発表での確認が必要
- 根拠・出典：維新議員の自主的寄付は確認されているが、具体額は要検証

## 2-4. SNSフォロワー数

#### Twitter (X) フォロワー

- 記載内容：「2015年時点の数千人規模から、2025年には約5万2千人」
- 検証結果：△要確認
- 理由：2025年時点の最新数値は変動するため、記事作成時点での確認が必要
- 根拠・出典：SNSの数値は日々変動

#### Facebookフォロワー

- 記載内容：「約3,100人」
- 検証結果：△要確認
- 理由：変動する数値のため、記事作成時点での確認が必要

#### YouTubeチャンネル登録者

- 記載内容：「数千人程度」
- 検証結果：△要確認
- 理由：具体的な数値の確認が必要

## 2-5. 法案関連

#### 法案提出年月

- 記載内容：「2021年6月」「領域警備強化法案」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：日本維新の会公式ニュースリリース「2021年6月2日」で確認

#### 法案提出年月

- 記載内容：「2024年6月」「教育無償化推進法案」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院議案情報で確認（第213回・214回国会）

#### 国会回次

- 記載内容：「第217回国会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：複式簿記法案の提出回次として正確

## 2-6. その他の年月日

### 堺市議初当選

- 記載内容：「1993年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式経歴で確認

### 衆議院初当選

- 記載内容：「2012年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：第46回衆院選（2012年12月）

### 政治資金規正法改正

- 記載内容：「2023年末に成立」
- 検証結果：△要確認
- 理由：政治資金規正法改正は2024年に議論されており、2023年末成立は時期が異なる可能性
- 根拠・出典：要検証

### 幼児教育無償化

- 記載内容：「2019年に政府が実現」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2019年10月から幼児教育・保育の無償化開始

### 児童手当拡充

- 記載内容：「2024年10月から」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2024年10月から所得制限撤廃等が実施

---

## 3. その他の重要な事実関係

### 3-1. 経歴情報

#### 職歴

- 記載内容：「ファミリーレストランの調理師として働き」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公式プロフィールで確認

#### 秘書経験

- 記載内容：「中山太郎参議院議員の秘書」
- 検証結果：×誤り（前述）
- 正しい情報：中山太郎衆議院議員の秘書

## 3-2. 発言・失言関連

### 「立憲民主党は日本に必要な政党」発言

- 記載内容：「2021年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2021年の報道で確認

### 女性議員に関する発言

- 記載内容：「2023年3月」「365日24時間...」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：報道記録と一致

### 共産党に関する発言

- 記載内容：「2023年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：報道で確認

## 3-3. 政策・制度関連

### マイナンバーカード問題

- 記載内容：「カード紐付けミス問題」「2023年の閉会中審査」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2023年に問題が顕在化し、国会で審議

### 防衛増税

- 記載内容：「2023年末の投稿など」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2023年に防衛増税論議があり、維新は反対姿勢

### 所得税減税

- 記載内容：「子育て世帯への所得税減税（一人当たり7万円）」「2023年」
  - 検証結果：△要確認
  - 理由：2023年の所得税減税は「定額減税」として2024年実施。金額は1人4万円（所得税3万円+住民税1万円）
  - 根拠・出典：政府の定額減税施策との照合が必要
-

# 改善提案

## 修正が必要な箇所

### 1. 中山太郎の役職

- 誤：「中山太郎参議院議員」
- 正：「中山太郎衆議院議員」

### 2. 所得税減税の金額（要確認）

- 記載：「一人当たり7万円」
- 確認事項：2024年実施の定額減税は1人4万円（所得税3万円+住民税1万円）。7万円の根拠を確認する必要あり

## 追加確認が推奨される情報

### 1. 党代表・幹事長の就任・退任時期

- より正確な年月日の特定が望ましい

### 2. 政治資金規正法改正の成立時期

- 2023年末か2024年かの確認

### 3. SNSフォロワー数

- 記事公開時点での最新数値への更新

### 4. 自主歳費カットの具体額

- 「毎月18万円」の公式根拠の確認

### 5. 衆議院当選回数

- 2025年時点での最新状況の確認（解散総選挙の有無等）

### 6. 所得税減税の詳細

- 金額と実施時期の再確認

## その他の推奨事項

### 1. 引用符の使用

- 直接引用と間接引用の区別をより明確にする

### 2. 時制の統一

- 「2025年現在」という基準時点を明示した記述の徹底

### 3. 数値の更新

- 変動する可能性のある数値（SNSフォロワー数等）については「〇〇年〇月時点」と明記

## 総合評価

記事全体としては高い正確性を保っていますが、以下の2点で明確な誤りが確認されました：

- 中山太郎氏の役職（参議院議員→衆議院議員）
- 所得税減税の金額について要確認



その他、日付や数値については概ね正確ですが、変動する情報（SNS数値）や曖昧な時期表現については、より具体的な確認が推奨されます。全体として信頼性の高い記事ですが、上記2点の修正と要確認事項の検証を行うことで、さらに精度の高い内容になります。